

東朋会ミニ通信

発行者 香川 修司
 連絡先 事務局 島津 晃
 0467-73-0515
 小倉進・三井所信夫
 編集者 島津 晃



元相模事業所跡地 7月の状況

【会員情報】 (敬称略)

会員 439名(7/7現在)

傘寿 (80歳)

松橋 重美 (7/8)

第92回

東朋会理事会 報告

7月13日(木)

議事

- (1) 新年度(2017年度)事業計画と予算及び評議員会案。
- (2) クラブハウス検討委員会答申に対する討議。
- (3) 第24回評議員会の議題と時定及び担当者の確認
7月27日(木)
- (4) 第15顧問会議開催。
7月20日(木)
- (5) 佐藤榮三郎氏(102歳)100歳超祝いを検討する。
- (6) 2017年度第9回総会・懇親会の具体化。
- (7) ☆日程、場所、参加費等及び行事内容。
☆総会・懇親会への参加募集計画の具体化。
☆会員拡大の具体化。
ミニ通信7月号発行計画。
- (8) その他
☆事務局デスクトップPC購入提案。

報告事項

- (1) 東朋会オーブンゴルフ
日時…7月18日(火)
場所…南富士カントリークラブで、17名参加
 - (2) 京浜OB会
2017年度総会
日時…9月8日(金)
場所…NEC玉川クラブ
 - (3) シニアライフ生活実態調査の発送(439名)と回収状況。
 - (4) 6月度会計報告、決算見込み。
 - (5) 6月度資金運用報告、2016年度資金運用結果見込み及び中央ろうきん・東北ろうきんの決算と、今年度の配当結果。
 - (6) 2017年度選挙管理委員会の状況4月27日発足から現在。
「下ーホーライフ」
☆慶弔見舞金制度
17年5〜7月対象者確認。
☆全労済「マイカー共済」募集と中央ろうきん「友の会」入会案内
- 事務局からの案内**
 ☆夏季休館は、8月11日(金)〜8月20日(日)

高橋 栄治 氏 (93歳)
 (5/9没)

季節雑感

将来を見据えて取り組もう！

理事長 香川 修司

梅雨が明け、真夏のような日差しが続く、この頃です。神奈川は空梅雨に近いのですが、九州で大雨が降り、災害が九州に集中しているようです。年々、気象の変化が激しくなるのを感じています。地震や火山活動の活発化もありますが、自然の力を自覚し、災害に備え、自然との共生を心がけたいものです。

今の世界経済は、テロの象徴と言われたISの拠点もモスルが制圧され、あとはシリア内戦の行方ですが、大国の思惑が交差し解決は簡単ではありません。シリア難民の流入に端を発し、イギリスのEU離脱と、アメリカのトランプ大統領の出現は、そして北朝鮮のミサイルや核実験は自国中心の主張を形成しています。時代はグローバル化が進んでいますから、各国の世論が分断され、不安定になっています。いずれも、根底には格差拡大、貧富の拡大があると考えます。

日本社会もアベノミクスが景気や物価水準の効果を出せず、輸出企業の内部留保だけが膨らみ。有効求人倍率がよくなっても給与水準が改善されません。アベノミクスへの期待が失われ、むしろ、側近と知り合いにだけ、利権を与える不公平が、それを隠ぺいする体質が不信を買い、支持率の悪化となり東京都知事選や都議選の自民党への批判となり惨敗となりました。

日本の超高齢化が急速に進んでいます。高齢者が人口の1/4を超え、認知症を患う高齢者が増え、介護制度も大きな問題になっています。シニアライフの中で年金・医療・介護制度を活用し、どのように生きるのかが大切です。又、超高齢時代に、孤立すれば、生活が崩壊する不安も大きくなります。仲間の力を活用する事が大切です。

東朋会はこの1年、展開した事業活動に基づき、新年度方針の将来を見据えて課題に取り組めます。

旧交を温める

三井所 信夫

旧交を温めるといふ言葉、皆様はこの言葉にどんな印象持っていますか。

私は、将来の夢を語り合い一緒に青春を謳歌した高校時代の仲間、社会人になり一つの目的に向かって苦勞した仲間の顔が頭をよぎりま

す。昨年8月には、第3回移動無線OBの集い「続いて10月には高校時代の同窓生が大分に集まり旧交を温めてきました。

移動無線OBの集いについては東朋会のミニ通信で皆様に報告しましたので、今回は高校の同窓会について少し書いてみたいと思います。

皆が60歳になった事をきっかけに地元に残った同窓生からの提案で、同窓会がスタートしました。当初は2年に一回の開催でしたが、誰からもなく一年に一回くらい会いたいよねと声が出て、今では毎年開催しています。

同窓会の開催場所も最初は地元の佐賀、次は韓国、大阪、博多と現地に就職した

同窓生が世話人となり開催しています。

東通入社後、韓国に出張した折、ソウル空港の免税店で同窓生の一人に出会ったり、帰省する羽田からの飛行機の中で他の同窓生から、「三井所君じゃなかとね」と突然後ろから声をかけられたり、同窓生間の繋がりが太いかなとの深い思いもあります、というのも学校の歴史は古いですが、私は電子科第一期の卒業生です。

新設の電子科は当初1クラス、教室も1年間は間借りの状態でスタートしました。

電子科の校舎は2年の時完成したが、担任の先生は卒業まで同じ先生でした。新設されたのは電子科のみの校舎で、その気安さからか休み時間は職員室に入りびたりで、みんな先生とは卒業までの3年間、友達のようなお付き合いをさせて頂き本当に楽しい学生生活でした。

この環境下で同窓生間の太い繋がりが出来たと思います。

実は担任の先生は、関東の某大学卒業後、なんと東通に入社その後退社され、我が高校の先生にとの経歴

をお持ちで、私を東通に推薦していただいた先生でもあります。

今回は大分の別府と杵築でおいしい魚料理と、温泉三昧で、さらに、夜の宴会を楽しんだ2泊3日の旧交を温める同窓会でした。今回の同窓会には、初めて出席してくれた仲間の顔もありました。

50年ぶりに会いましたが、すぐに誰と分かりました、彼との出会いが今回は一番嬉しかったかな。

更にもう一つのサプライズがありました、それは大分で世話人の同窓生から、帰りに際全員にお土産にと瓢箪を頂いた。



畑の瓢箪

その瓢箪は苗から自分で育て、実を加工した素晴らしい出来栄です。学生時代の彼をよく知っている私にしてみれば、想定外の出来事でした。

古希を迎えても動ける自分に感謝し、次回の同窓会も出席すべく体調管理に努めたいと思う今日この頃です。

健康の話

荒井副理事長

我が国の60歳以上の人口比率が、20%超えてきました。現在では高齢期を如何に健康で過ごすかが課題とされ、心身の病気などがなく、元気に過ごせる期間を表す「健康寿命」が重視されています。そこで今回も健康寿命を延ばすためのポイントを紹介してゆきます。



(その4) 5面に「老いと向き合おう」方法を取り上げました。

年金の話

久玉副理事長

近年60歳になった男性が定年になり、その後再雇用になられる方が多いと思います。



その方たちが年金はいつからもらえるかについて、年金問題研究会代表「秋津和人氏」の回答を6面に記載いたしました。

高齢者と車社会

「自動車税納付・確認は電子的に」

平成27年4月から車検時における納税証明書の提示が省略できるようになりました ◆自動車税の車検を受ける際には、道路運送車両法(同法第97条の2第1項)の規定により、自動車税に滞納がないことを証明する納税証明書の提示が必要となっていました ◆国土交通省(運輸支局等)と都道府県のシステムを連携させることによって、自動車税に滞納がないという確認を電子的に行うことができるようになっていきます ◆ペイジーマークのある払込書等の納税は銀行などのインターネットバンキングからも納税が可能です。勿論ろうきんダイレクト(インターネットバンキング)から、振込振替・ペイジー・マイプラン収納機関番号の入力、実行↓支払い完了となります ◆納税を電子的に確認するのは、ディーラーなど指定工場では県税事務所に電話等で確認が取れるとの某ディーラーの回答でしたが、勿論納税証明書は提示して頂いた方が継続車検では手続きが簡単です」とも言っていました ◆納税確認が電子化されたのは、自動車税(普通自動車等)についてです。軽自動車税については電子化されていませんのでご注意ください。